

令和6年度（2024）年度 下関母のつどい大会 開催要項

1. 日 時 令和6年年6月8日（土） 10:00～12:00

2. 会 場 シーモールパレス エメラルドの間

3. 主 催 下関市連合婦人会

4. 共 催 下関市教育委員会

5. 後 援 下関市PTA連合会

6. 趣 旨

現在のきびしい社会情勢の中にあって、青少年を取り巻くさまざまな問題が多発しております。未来を生きぬく子どもを育てるために、家庭・学校・地域が相互に連携したまちづくりが求められています。

私たちは、「心身ともに健やかな子どもの成長」を願うことはもとより、防災・環境問題や男女が共生できる安全で安心な住みよい社会づくりに努めたいと思います。

また、お互いの意見を発表し、ネットワークを築きながら「いきいき」とした、輝きのある地域活動の展開へとつなげていきたいと思ひます。

私たちはここにつどい、令和6年度下関母のつどい大会を開催します。

7. スローガン

- すこやかな子どもの育つ家庭や地域をつくりましょう
- 自らを高めるための努力を続けましょう
- 女と男が互いに尊敬し幸せに生きる社会を築きましょう
- 一人ひとりの生活を見直し防災・地球環境保全をはかりましょう
- 交通ルールを守り健康で明るい社会をつくりましょう

8. 参加者 合計 150名 程度（内 下関市PTA会員 50～70名程度）

9. 講演 演題 「自分の可能性を信じる子どもを育てるために」

講師 岡山大学教育推進機構准教授

中山芳一 氏

10. 日 程

9:30～ 受 付

10:00～10:30 開会行事

10:30～12:00 講 演

12:00～ 閉会行事

講演

10:30~12:00

演題

『自分の可能性を信じる子どもを育てるために』

講師

岡山大学教育推進機構

なかやま よしかず

准教授 中山 芳一 氏



〈プロフィール〉

岡山大学教育推進機構 准教授

All HEROs合同会社 代表

(一社)子ども学びデザイン研究所 所長

1976年1月、岡山県岡山市生まれ。

岡山大学教育学部卒業後、1999年当時は岡山県内に男性たった一人といわれた学童保育指導員として9年間在職。そこで、学童保育の研究が将来的な学童保育の充実に必要不可欠と確信し、教育方法学研究者の道へ方向転換する。

以降は、幼児教育から学校教育まで、様々な教育現場と連携した実践研究を進める中、岡山大学で学生たちのキャリア教育や課外活動支援を担当している。

そして、20年以上に及ぶ小学生と大学生に対する教育実践の経験から、「非認知能力の育成」という共通点を見出し、全国各地で非認知能力の育成を中心とした教育実践の在り方を提唱している。

全国各地の学校や保育現場を中心に現場の教職員と協働で様々な非認知能力に関する課題解決を行うと同時に、幼児期から小中高のお子さんを育てられている保護者の方々を対象とした子育て講演会も多数行っている。

〈主な著書〉

『「やってはいけない」子育て—非認知能力を育む6歳からの接し方』(2023年、日本能率協会マネジメントセンター、単著)

『学力テストで測れない非認知能力が子どもを伸ばす』(2018年、東京書籍、単著)

『コミュニケーション実践入門』(2015年、かもがわ出版、単著)

『東大メンタル—「ドラゴン桜」に学ぶやりたくないことでも結果を出す技術』(2021年、日経BP、共著) など多数